【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】令和6年8月22日(2024.8.22)

【国際公開番号】WO2022/071523
【出願番号】特願2022-554116(P2022-554116)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｍ　4/139(2010.01)
Ｈ０１Ｍ　4/62(2006.01)
Ｃ０８Ｆ212/08(2006.01)
Ｃ０８Ｆ236/06(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｍ　4/139
Ｈ０１Ｍ　4/62　　Ｚ
Ｃ０８Ｆ212/08
Ｃ０８Ｆ236/06

【手続補正書】
【提出日】令和6年8月14日(2024.8.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
収容部を有する容器と、前記収容部の内部空間に収容されたバインダー組成物とを備える二次電池用バインダー製品であって、
前記収容部の内壁面の水に対する接触角が８０°以上であり、
前記バインダー組成物は、バインダーと、消泡剤と、水とを含み、前記消泡剤の含有量が、前記バインダー１００質量部当たり０．０２質量部以上０．３質量部以下であり、そして
前記バインダー組成物の表面張力が２０ｍＮ／ｍ以上６０ｍＮ／ｍ以下である、二次電池用バインダー製品。
【請求項２】
前記バインダーが、アミド基とヒドロキシアルキル基の少なくとも一方を有する、請求項１に記載の二次電池用バインダー製品。
【請求項３】
前記バインダーが、アミド基含有単量体単位とヒドロキシアルキル基含有単量体単位の少なくとも一方を含み、前記バインダー中における前記アミド基含有単量体単位の含有割合と前記ヒドロキシアルキル基含有単量体単位の含有割合の合計が、０．０５質量％以上５質量％以下である、請求項１に記載の二次電池用バインダー製品。
【請求項４】
前記バインダー組成物が更に防腐剤を含み、前記防腐剤の含有量が、前記バインダー１００質量部当たり０．０１質量部以上０．５質量部以下である、請求項１～３の何れかに記載の二次電池用バインダー製品。
【請求項５】
前記容器の内容積に対する、前記容器の内容積から前記バインダー組成物が前記容器中に占める容積を除いた空隙部の容積比率が１０体積％以下である、請求項１～４の何れかに記載の二次電池用バインダー製品。

【請求項６】
前記バインダー組成物の固形分濃度が３０質量％以上６０質量％以下である、請求項１～５の何れかに記載の二次電池用バインダー製品。
【請求項７】
前記消泡剤が鉱油系消泡剤を含む、請求項１～６の何れかに記載の二次電池用バインダー製品。